

平成21年度協働事業評価シート

部課名	市民部 男女共同参画課	記入年月日	
団体名	川越市女性ネットワーク	平成22年3月22日	
予算事業名	男女共同参画研修会事業	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/>	

協働事業名称	男女共同参画研修会事業		
協働事業の概要	男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画の正しい理解と意識啓発を行うとともに、男女共同参画を推進する人材を育成を行うため、一般市民等を対象に研修会を実施する。 3回の連続講座の実施 ジェンダー寸劇：川越参画座 公開講座：「中高年の二人暮らし」 女性リーダー養成講座		
協働事業の決算額	72,000 円	委託額及び補助金額を記載	
事業の実施期間	平成21年 10月 9日 ~ 平成21年 10月 30日		

協働の提案者	川越市からの提案	市民活動団体等からの提案	
協働の形態	補助・助成 実行委員会・協議会	共催 協働委託 事業協力	後援 情報交換・情報提供 企画・計画立案への参画

【協働事業評価について】

評価基準... ・大変よくできた(5点) ・よくできた(4点) ・できた(3点)
・あまりできなかった(2点) ・全くできなかった(1点)

	評価の視点	実施段階	評価点		
			行政	団体	平均
1	協働事業について、互いの持つ情報等を共有することができましたか。	前	3	4	3.5
2	適切な回数の打ち合わせをすることができましたか。	前	2	2	2
3	事業目的を共有することができましたか。	前	4	5	4.5
4	役割分担や責任を明確にすることができましたか。	前	2	4	3
5	事業の実施回数、参加人数等は、計画どおり実施することができましたか。	中	4	4	4
6	事業の進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	中	2	4	3
7	相手の立場や特性を互いに理解し、信頼関係を築けましたか。	中	4	5	4.5
8	行政と市民活動団体等が対等な立場で事業を実施できましたか。	中	4	5	4.5

(評価のつづき)

	評価の視点		評価点		
			行政	団体	平均
9	事業の目的・目標を達成することができましたか。	後	4	4	4
10	市民ニーズは反映されましたか。	後	3	3	3
11	市民活動団体等の自主性・自立性は尊重されましたか。	後	4	5	4.5
12	互いの特性が発揮できる等、協働によるメリットはありましたか。	後	5	5	5
13	地域課題が解決する等、市民満足度は高まったと思いますか。	後	4	4	4
14	全体として満足できる結果でしたか。	後	4	5	4.5

合計点数	54 点
------	------

【担当者等からの今回の協働事業に対する感想等】

<p>【行政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施団体の決定から事業実施までの期間が短く、受託者の負担が大きくなった。 ・研修会や講座といった事業を実施する場合、会場や講師との調整や参加者の募集等事前準備に時間を要することから、事業実施予定日の遅くとも半年前には実施団体を決定したい。 ・研修会の効果をより高めるためには、官民双方十分な協議が必要である。応募開始時期及び審査・選考時期を早めることはできないか。 <p>【市民活動団体等】</p> <p>川越市女性ネットワークが平成7年より社会教育団体として教育委員会部局に登録し、自主事業を展開してきた中で、市(男女共同参画課)との事業等に協力してきたという信頼関係があったので可能であったが、本来、審査結果通知が10月上旬で、年度内に、会場、講師の確保および広報(P R)をし、3回講座を実施することは、現実的にかなり厳しい。</p>

【川越市協働事業審査委員会における評価】

A	当該協働事業を実施したことで、具体的に公共サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものであった。	評価結果
B	当該協働事業について、課題はあるが、ほぼ適切な協働事業として評価できるものであった。	
C	当該事業を協働事業として実施するには課題があるため、事業を継続する場合は見直しが必要である。	
D	協働事業としてうまく機能しなかった。	
<p>【事業に関するコメント】</p> <p>6月の補正で予算が確定したため、本来の時間的余裕が取れず、ご苦労されたことと思います。市との信頼関係や培ってきたノウハウを生かし、今後、よりよい講座を開催することを望みます。</p>		

平成21年度協働事業評価シート

部課名	福祉部 子育て支援課	記入年月日	
団体名	NPO法人川越子育てネットワーク	平成22年3月20日	
予算事業名	次世代育成支援対策行動計画推進	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/>	

協働事業名称	父親育児講座事業		
協働事業の概要	父親力が育児に必要な不可欠だと感じ、育児に参加するためのヒントや自信を持ち帰ってもらう 1日目 パバサロン グループワークを行う。 2日目 困った時のパパ料理 父子でうどん作りをする。		
協働事業の決算額	66,000円	円	委託額及び補助金額を記載
事業の実施期間	平成22年 1月17日 ~ 平成22年 1月24日		

協働の提案者	川越市からの提案	市民活動団体等からの提案	
協働の形態	補助・助成 実行委員会・協議会	共催 協働委託 事業協力	後援 企画・計画立案への参画 情報交換・情報提供

【協働事業評価について】

評価基準... ・大変よくできた(5点) ・よくできた(4点) ・できた(3点)
 ・あまりできなかった(2点) ・全くできなかった(1点)

	評価の視点	実施段階	評価点		
			行政	団体	平均
1	協働事業について、互いの持つ情報等を共有することができましたか。	前	4	5	4.5
2	適切な回数の打ち合わせをすることができましたか。	前	4	5	4.5
3	事業目的を共有することができましたか。	前	4	5	4.5
4	役割分担や責任を明確にすることができましたか。	前	4	5	4.5
5	事業の実施回数、参加人数等は、計画どおり実施することができましたか。	中	4	4	4
6	事業の進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	中	4	5	4.5
7	相手の立場や特性を互いに理解し、信頼関係を築けましたか。	中	4	5	4.5
8	行政と市民活動団体等が対等な立場で事業を実施できましたか。	中	4	5	4.5

(評価のつづき)

	評価の視点		評価点		
			行政	団体	平均
9	事業の目的・目標を達成することができましたか。	後	4	5	4.5
10	市民ニーズは反映されましたか。	後	5	5	5
11	市民活動団体等の自主性・自立性は尊重されましたか。	後	5	5	5
12	互いの特性が発揮できる等、協働によるメリットはありましたか。	後	5	5	5
13	地域課題が解決する等、市民満足度は高まったと思いますか。	後	5	5	5
14	全体として満足できる結果でしたか。	後	4	5	4.5

合計点数	64.5 点
------	--------

【担当者等からの今回の協働事業に対する感想等】

【行政】 市民活動団体のノウハウ等を活用することにより、効果的な事業を実施することができた。
【市民活動団体等】 ・パパ講座は育児に関心の高いパパが参加しているが、そうではない方にも父親育児講座にきてもらいたい。土曜日の連続講座の出席率を上げる工夫を次回さらには考える必要があると思いました。

【川越市協働事業審査委員会における評価】

A	当該協働事業を実施したことで、具体的に公共サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものであった。	評価結果 A
B	当該協働事業について、課題はあるが、ほぼ適切な協働事業として評価できるものであった。	
C	当該事業を協働事業として実施するには課題があるため、事業を継続する場合は見直しが必要である。	
D	協働事業としてうまく機能しなかった。	
【事業に関するコメント】 市民生活に密着した内容を事業とする際には、より協働の効果が発揮しやすくなります。子育てにおける今日的課題である父親が育児に参加するために必要なことがらをよく考えて計画してあります。より多くの父親が参加できるようになればよりすばらしいものになるのではないのでしょうか。		

平成21年度協働事業評価シート

部課名	福祉部 保育課	記入年月日	
団体名	NPO法人川越子育てネットワーク	平成22年3月15日	
予算事業名	地域子育て支援事業	新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/>	

協働事業名称	協働委託事業「連雀町つどいの広場」		
協働事業の概要	0～概ね3歳までの子どもとその親が、気軽に集い、交流を図ることで、子育ての悩みを相談したり、情報交換したりでき、互いに学び合い・助け合い・育ち合い、親子が成長する場を提供する事業の実施。 場 所：川越市福祉サポート連雀町（2階） 開所日：週5日（月～金）、午前10時から午後3時まで 1日の利用者数 平均約20組		
協働事業の決算額	2,999,850 円	委託額及び補助金額を記載	
事業の実施期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日		

協働の提案者	川越市からの提案	市民活動団体等からの提案	
協働の形態	補助・助成 実行委員会・協議会	共催 協働委託 事業協力	後援 企画・計画立案への参画 情報交換・情報提供

【協働事業評価について】

評価基準... ・大変よくできた（5点） ・よくできた（4点） ・できた（3点）
 ・あまりできなかった（2点） ・全くできなかった（1点）

	評価の視点	実施段階	評価点		
			行政	団体	平均
1	協働事業について、互いの持つ情報等を共有することができましたか。	前	4	5	4.5
2	適切な回数の打ち合わせをすることができましたか。	前	4	4	4
3	事業目的を共有することができましたか。	前	4	4	4
4	役割分担や責任を明確にすることができましたか。	前	4	4	4
5	事業の実施回数、参加人数等は、計画どおり実施することができましたか。	中	5	4	4.5
6	事業の進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	中	5	4	4.5
7	相手の立場や特性を互いに理解し、信頼関係を築けましたか。	中	5	5	5
8	行政と市民活動団体等が対等な立場で事業を実施できましたか。	中	4	4	4

（評価のつづき）

	評価の視点		評価点		
			行政	団体	平均
9	事業の目的・目標を達成することができましたか。	後	5	5	5
10	市民ニーズは反映されましたか。	後	5	5	5
11	市民活動団体等の自主性・自立性は尊重されましたか。	後	5	5	5
12	互いの特性が発揮できる等、協働によるメリットはありましたか。	後	4	5	4.5
13	地域課題が解決する等、市民満足度は高まったと思いますか。	後	5	5	5
14	全体として満足できる結果でしたか。	後	5	5	5

合計点数	64 点
------	------

【担当者等からの今回の協働事業に対する感想等】

【行政】 役割分担の意識に相違は感じたが、直接話し合い、歩み寄ることが出来た。
【市民活動団体等】 協働委託事業について 連雀町つどいの広場は、当団体が運営することで、当事者のニーズに素早く気づき、柔軟に迅速に対応できるスタッフが利用者と意図的に関わり、つながりを大切にしている点が、利用者が高く評価されている点だと思う。協働によるメリットは大きいと感じる。 今後の課題 連雀町つどいの広場は、単年度契約の協働委託事業であるという点が、継続性が保証されず、安定した運営・先を見通した事業計画を立てにくいものになっているのではないかと、子育て支援つどいの広場事業の位置付けの見直しをお願いしたい。

【川越市協働事業審査委員会における評価】

A	当該協働事業を実施したことで、具体的に公共サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものであった。	評価結果 A
B	当該協働事業について、課題はあるが、ほぼ適切な協働事業として評価できるものであった。	
C	当該事業を協働事業として実施するには課題があるため、事業を継続する場合は見直しが必要である。	
D	協働事業としてうまく機能しなかった。	
【事業に関するコメント】 市民ニーズを迅速かつ的確な把握および参加者とのかかわりの点で協働委託事業として大きな成果を上げています。今後、より活動しやすい環境を団体、行政の双方でつくりあげていくことが、市民サービスの向上につながると思われます。		